

2024年度(令和6年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座” (第2回目) が始まります！

ESD～SDGSを良く理解しよう！

～“地域活動”との関連で学ぶ～



★講師 金子 良憲 氏

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

日時: 2024年 8月 31日(土) 10:00～12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話: 093-621-3182

報告書作成: 熊西まちづくり協議会 事務局 金子良憲

★「土曜講座」の取り進め方法

- ① 情報提供者 金子良憲(約60分)
- ② ファシリテーター
熊西市民センター館長
中島浩史(約40分)

★ 参加者 6名 (どなたでもOK、無料)
(台風10号の影響で当日欠席者数人)



中島館長よりSDGsの補足説明

＜説明事項＞

- ★ ESD、SDGとは？ そしてその関係は？
- ★ 「地域活動」との関連でESD・SDGs を理解しよう！
- ★ 北九州SDGs未来都市 ～ 北九州市のESD～SDGs推進体制～
- ★ 「小松芳子さんの講義」から学ぶべきことは何か！ （ESD推進いきいきシニア塾 2023年12月18日）
テーマ：北九州平和資料室 TICO PLACE に込めた想い
- ★ 「小さな平和資料室（DVD 約5分）・・・「北九州地域住民」 みんなでつながろう、ひろげよう
NHK番組 ニュースブリッジ 北九州で「小松芳子さん」の活動（事例紹介）
◎ 皆さんとフリーに意見交換をしましょう！
＜ファシリテーター＞ 熊西市民センター館長 中島浩史 様

【ESDとは】 限りある地球を未来の世代にひきつぐために、学び、考え、行動することです！





中島館長より土曜講座の開催趣旨説明



情報提供者・金子より説明



グループに分かれて、今回も活発に意見交換、講義をただ受講する方式とは異なりとても有意義！



アンケート結果

(6名全員が協力)

(40歳代1名、60歳代1名、70歳代3名、80歳以上1名)

	男	女	計
人数	1	5	6
構成比	16.7%	83.3%	100.0%

	満足	まずまず	普通	今一歩	不満	計
人数	5		1			6
構成比	83.3%		16.7%			100.0%

<参加者の感想>

- ★ 地域のこと等あまり考えいない自分が良く分かりました。(今から自分を変えるのは無理なようですが)
- ★ 全然知らない人とお話できた事が良かったです。
- ★ SDGsとは何も分からなかったけど、今日の講座で勉強になりました。
- ★ 今日学んだSDGs、自分なりの答えを見つけて、それを実践に繋げていきたいです。
- ★ 身近な問題で少しずつ取り組みたいと思います。
- ★ 身近なSDGsは市民センターの活動が繋がっていると考えられた。
- ★ 対話時間も良かったです。

土曜講座の活動計画一覧表 （2024年7月～12月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テ ー マ	参加者
7/27 (1)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	11名
8/31 (2)	ESD～SDGSをよく理解しよう！ ～地域活動との関連で学ぶ～ (台風の影響あり)→	8名
9/28 (3)	誰一人取り残さない社会を実現する為に！ ～障がい者の支援活動から学ぶ～ 講師：小島 瞬氏、北里聖子氏（里親）	次回開催予定 (多目的ホール)
10/26 (4)	愛されるジイジ・バアバの作り方！ ～ “超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	
11/30 (5)	健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ひまわり文庫を更に活用しよう～	
12/21 (6)	幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～地域の教育力を発揮しよう～	

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(第1会議室)

第3回目・土曜講座のご案内(9/28)

2024年度(令和6年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾 公開講座

“土曜講座”(第3回目)が始まります!

誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて!

～障がい者の支援活動から学ぶ～

<講師>

★ 小島 瞬 氏 福岡市立南福岡特別支援学校 高等部2年

★ 北里聖子 氏 北里ファミリーホーム



日時: 2024年 9月 28日(土) 10:00~12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話:093-621-3182

<説明事項>

前半 (小島 瞬)

僕の取り扱い説明書

2. 後半 (北里聖子)

里親として大切にしていること

<関連参考情報>

～毎日新聞 2024年5月12日(日)より～

★ 2009年 国は親の虐待や死亡、病気などで親元で暮らせない子どもたち
5～6人を受け入れる「ファミリーホーム」の制度を導入

★ 2016年 改正児童福祉法で国は「施設から家庭へ」の方針を打ち出し、
「家庭養育優先」の方針を明確にした。

◎ 子どもの健全な成長には、特定の養育者との「愛着関係」が必要、
という考えが背景にある

